

科目名	発達障害幼児療育法		
授業形態	演習	学年	2
開講時期	2021 年度 後期	単位数	1
担当教員	市川 和彦		
内容および計画	本演習では発達障害児を中心として児童、青年期についても扱い障害の特性と関わり合いの理解と技術を基礎に、主な療育法について実技・事例検討を取り入れながら学ぶことで、発達障害児と関わるうえでの保育者としての実践力の向上を目指す。取り上げる主な療育法としては「A S Dとヨガ」「マインドフルネス」「触れる関わり」「音楽活動」「ダンス療育法」等を取り上げる。また、実際の障害児者との関りを重視しボランティアフェスタ、療育活動「あそびの会」の活動に参加する。		
1	オリエンテーション、発達障害概説～発達障害とは何か～		
2	発達を促す活動・遊び I ヨガ、マインドフルネス②		
3	発達を促す活動・遊び I ヨガ、マインドフルネス②		
4	触れる関わり①		
5	触れる関り②		
6	「あそびの会」の説明		
7	「あそびの会」準備		
8	「あそびの会」実践		
9	発達を促す活動・あそびII 音楽活動①コード、即興演奏		
10	発達を促す活動・あそびII 音楽活動②コードで弾こう		
11	発達を促す活動・あそびII 音楽活動③コードで弾こう		
12	発達を促す活動・あそびII 音楽活動④指導法		
13	発達を促す活動・あそびIII ダンス療育法①歴史と理論、目的		
14	発達を促す活動・あそびIII ダンス療育法②実技		
15	発達を促す活動・あそびIII ダンス療育法③実技		

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
施設内暴力～利用者からの暴力への理解と対応	市川和彦、木村淳也 著	誠信書房	978-4-414-60156-5	2016

参考書

成績評価	評価方法	割合(%)
総合評価		80
授業への貢献度		20

学習到達目標 発達障害についての正しい理解と実際に現場で用いることのできる療育法について身につける。

先修条件	
実務経験	
その他	土日の授業有